

Title	編輯後記 奥付
Sub Title	
Author	清水, 潤三(Shimizu, Junzo)
Publisher	三田史学会
Publication year	1948
Jtitle	史学 Vol.23, No.3 (1948. 11)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19481100-0126">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19481100-0126</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 編輯後記

「史學」も本年度の第三號を送ることが出来た。豫定よりやゝ遅れたのは申譯ないが、現下の情勢では止むなき事情にある。宥恕を請ふ次第である。

本號は國史古代史の特輯號としたが、同時に本熟關係者に執筆を願ひ、往年の傳統を生かそうと努力して見た。幸い多くの賛同を得て、實を結ぶに至つたが、大部分を二段組としたことは、讀者にも、執筆者にもお詫びしなければならぬ。前號に倣つて、執筆者を簡単に紹介したい。

松本芳夫氏が本熟出身の文學部教授で古代史、専門家たることは改めて述べる迄もない。折口信夫氏も同じく文學部教授。氏の令名を耳にせぬ者はないと思ふ。前號に「高句麗の思出」を寄せられた藤田亮策氏には昨秋、本熟に於いて發掘した福島縣眞野古墳群に就いて發表を願つた。東北地方の古墳で學術調査を経たものは極めて少いから、貴重な報告である。

次に大給尹氏は本熟國史科の出身で、大山史前學研究所員として長年研鑽を積まれた史前魚骨に對する蘊蓄の一端を遙かに仙臺の假寓から寄せられた。保坂三

郎、中井信彦の兩氏も、同じく本熟國史學科出身、保坂氏は「日吉矢上古墳」の著者として知られている。中井氏は長らく三井文庫に勤務、その傍ら民族學の研究を黙々として續けて來られた。兩篇は共に異色ある力作である。更に西岡秀雄氏が本熟豫科講師で、氣候七百年周期説の提唱者であることは隠れもない。今回はオーロラと氣候周期との關係に就いて、新しい研究を公表されたのである。清水は文學部助手である。

不馴れた編輯者が、とも角にも、本號を世に出すことが出来たのは望外の喜びである。これも偏へに執筆諸氏の温い援助の賜であつた。原稿は殆んど居ながらにして入手することが出来、しかも豫定の紙數を遙かに超過して處理に苦しんだ程で、當初夢想だにし得なかつた所であり、感謝の言葉もない。他方書肆の方々には、特に技術的な面に於て、凡ゆる努力を惜しまれなかつた。記して衷心より謝意を表したい。

編輯側のことのみ、冗漫の筆を振つたが、讀者各位の心からなる御聲援を忘れては行かぬ。決してない。全ての點に忌憚なき批判を賜つて、今後とも本誌の發展に協力されんことを切望する次第である。

(清水 潤三)

### 史學

第二十三卷第三號

昭和二十三年十一月十日 印刷納本  
昭和二十三年十一月五日 發行

定價 百二十圓

送料 十圓

#### 直接御注文について

本誌は發行部數が限られて居りますので、店頭でお求めできないやうな場合は、お手數でも發行所へ直接お申し込み下さい。振替は遅れますから、小爲替でお願ひ致します。

編輯者 間崎 万里

發行者 長谷川 映太郎

印刷者 川口 芳太郎

印刷所 東京都港區芝三田豐岡町八  
東京都千代田區神田多町二ノ五

發行所 株式會社 鎌倉書房

電話神田(25)一八二〇番  
振替口座東京一八二七四五番

編輯に關する御通信は一切、三田史學會宛にお願ひ致します。

東京都港區芝三田

慶應義塾大學部内

三田史學會

配給元 日本出版配給株式會社